

# 政策シート (政策名) 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大

(予算費目名) スポーツ文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
  - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

## ◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

### ◇政策の概要

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくる。
- ②スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「観るスポーツ」と「するスポーツ」の振興を図る。
- ③生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。
- ④競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。
- ⑤スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	2,154,925	1,961,003
決算	2,168,090	
人件費(A)	71,260	65,800
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,239,350	2,026,803

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
「するスポーツ」推進のためのスポーツ施設利用者数(生涯スポーツ施設の利用者数)	千人	5628	目標	5,378	5,428
			実績	5,347	
「観るスポーツ」推進のためのスポーツイベント誘致数	件	10	目標	6	6
			実績	6	
「支える(育てる)スポーツ」推進のためのスポーツボランティアバンク登録者数	人	500	目標	50	50
			実績	-	

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくる。
- ②スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「観るスポーツ」と「するスポーツ」の振興を図る。
- ③生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。
- ④競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。
- ⑤スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、生涯スポーツの振興を図る。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

- ・「浜松市スポーツ推進計画」に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の推進を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、スポーツ推進審議会において進捗管理を行った。
- ・日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)やFIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)の誘致や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「するスポーツ」と「観るスポーツ」の振興を図った。
- ・市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し(第26回レクリエーションスポーツ大会、浜松みんなのスポーツまつり等)、「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の振興を図った。
- ・競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取り組む市民への活動を支援した。
- ・効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図った。
- ・スポーツボランティアバンクについては、スポーツ指導者バンクと一体として拡大していく予定である。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	スポーツ普及・活性化事業	○	○	○		11,452	6,972	0.6			0.1	
2	(新規)大型スポーツイベント等誘致事業	○	○	○		18,090	10,390	1.1				
3	スポーツ発信交流事業					34,985	24,205	1.5			0.1	
4	生涯スポーツ振興事業					86,422	79,982	0.8			0.3	
5	競技スポーツ振興事業					13,050	9,410	0.4			0.3	
6	スポーツ施設運営事業		○			1,842,707	1,822,407	2.9				
7	スポーツ施設整備基金積立金					1,317	617	0.1				
8	スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)					18,780	7,020	1.6			0.2	
9	身近なスポーツ施設事業(スポーツ施設整備事業)				○							
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,026,803	1,961,003	9.0			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

## ◇事業目的・事業対象

浜松市スポーツ推進計画(H26～H30)に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の普及を図る。

## ◇事業の概要

### 【重点戦略項目No.58】

・するスポーツの振興:スローエアロビック事業(気軽に取り組める、身体的負担が少ないスポーツを普及するため)、放課後児童会的スポーツ教室事業(小学生のスポーツ活動の機会の確保)などの「するスポーツ」の推進を図る。

・観るスポーツの振興:「三遠ネオフェニックス(バスケット)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「観るスポーツ」の推進を図る。

・支える(育てる)スポーツの振興:スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)などの「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,260	6,972
	決算	5,441	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	5,441	6,972
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		11,500	4,480
人工	正規	1.5	0.6
	再任用(h31)	0.2	
	再任用(h26)		
	非常勤	0.1	0.1

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
スポーツボランティアバンク登録者数(人)				-	58
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	50	50	200		500
実績値	0				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
地域スポーツ指導者登録者数(人)				-	58
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	315	325	345		405
実績値	255				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					10
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

### ◇平成27年度の事業評価

#### ・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.16、59】  
 ・(新規)ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る公認または事前キャンプ誘致事業  
 【重点戦略項目No.58】  
 ・するスポーツの振興:スローエアロビック事業(気軽に取り組める、身体的負担が少ないスポーツを普及するため)、放課後児童会的スポーツ教室事業(小学生のスポーツ活動の機会の確保)などの「するスポーツ」の推進を図る。  
 ・観るスポーツの振興:「三遠ネオフェニックス(バスケット)」「アグリミナー浜松(フットサル)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することや、国際大会・全国大会等のスポーツイベントを誘致することで「観るスポーツ」の推進を図る。  
 ・支える(育てる)スポーツの振興:スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)などの「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

#### ・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 ①するスポーツの振興  
 ・「1・1・1運動～1週間に1回以上、1スポーツを行う～」を推進するため、市民の体づくりのきっかけの提供と継続的な運動の奨励のため、1000METsマップ達成者に記念品を贈呈した。  
 ②観るスポーツの振興  
 ・バスケットボール bリーグの「三遠ネオフェニックス」を応援するため、「浜松後援会」の活動を支援し、バスケットボール教室の開催等を行った。また、日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)やFIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)の誘致により、トップアスリートを間近に観る機会を創出した。  
 ③支える(育てる)スポーツの振興  
 ・「スポーツ健康相談事業」では個別相談を実施して、講演会を実施した。「地域スポーツ指導者養成事業」では、25人の受講があり、4人が修了した。  
 ・健全者と障がい者との交流イベントを「浜松市民レクリエーション・スポーツ大会」と「浜松シティマラソン」にて開催した。

#### ・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・ラグビーワールドカップ2019は、ワールドカップイングランド大会に職員を派遣し、事前合宿地やファンゾーンを視察することで、事前合宿の誘致、都市装飾などの情報を収集することができた。  
 また、東京オリンピック・パラリンピックは、スポーツ施設データベースサイトへの登録や事前キャンプガイドへの情報掲載等、情報ネットワークを活用した事前合宿誘致に向けた取り組みを実施した。  
 ・スポーツボランティアバンクについては、一般ボランティアと指導者ボランティアと兼ね合わせた事業に拡大する見直しを行った。  
 今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・スポーツボランティアバンクについては、ボランティアバンクと指導者バンクを兼ね合わせた事業を実施していく。  
 ・ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る公認または事前キャンプ誘致事業については、誘致国を絞り、誘致活動を展開していく。

#### ・事業の分類

大分類  細分類

## 補助シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

### ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
58	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツボランティアバンクの組織作りをしていく。</li> <li>・(公財)浜松市体育協会と連携して、地域スポーツ指導者の養成をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録者数を増やしていくために、関係団体と調整を進め、広くPRしていく。</li> <li>・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や指導機会の提供や市民のニーズに適切に対応できる指導者バンクを構築・運営していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。</li> <li>・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。</li> <li>・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営していく。</li> </ul>

# 事業シート (事業名) (新規)大型スポーツイベント等誘致事業

## ◇事業目的・事業対象

大型スポーツイベント等の開催に伴う合宿地誘致などを通じ、市民のスポーツ振興に寄与するとともに、本市の多様な魅力を世界に発信する。

## ◇事業の概要

【重点戦略項目No.16、59】

・事前キャンプ誘致活動事業

静岡県と連携した第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)における事前キャンプ視察及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた事前キャンプ誘致活動の実施

・(新規)県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業

県と県内5市(浜松市・静岡市・磐田市・掛川市・袋井市)が連携し、公認キャンプ誘致やイベント、広報を実施

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		10,390
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源		10,390
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			7,700
人工	正規		1.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)				-	16、59
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	6	6	9		10
実績値	6				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  拡大  人工  現状

・ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る事前キャンプ等について、誘致活動を行っていく。

・事業の分類

大分類  事業推進

細分類  情報発信

## 補助シート (事業名) (新規)大型スポーツイベント等誘致事業

### ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	<p>日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015(東急リゾートタウン浜名湖)の事業共催を行った。また、浜松市ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致推進会議を創設した。その他、ラグビーワールドカップイングランド大会の視察なども行った。</p>	<p>・とびうお杯(ToBiO)、全国高等学校選抜ボート大会(天竜ボート場)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、浜松三ヶ日国際女子テニス大会(東急リゾートタウン浜名湖)、清瀬杯第48回全日本選抜準硬式野球大会(浜松球場他)、ビーチラグビー東海大会の支援をしていく。                  ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジルの誘致活動を行っていく。また、競泳日本代表合宿(ToBiO)を実施していく。</p>	<p>・ワールドカップバレー(浜松アリーナ予定)や全日本大学準硬式野球選手権大会(浜松球場ほか予定)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。                  ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジルの誘致活動を行っていく。</p>	<p>・インターハイ(浜松アリーナほか予定)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。                  ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジルの誘致活動を行っていく。</p>

# 事業シート (事業名) スポーツ発信交流事業

## ◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

## ◇事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】  
 ・第12回浜松シティマラソンを平成28年2月21日(日)に開催(浜松シティマラソン実行委員会への共催負担金)  
 【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】  
 ・第27回全国高等学校選抜ボート大会を平成28年3月18日～20日に開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への共催負担金)  
 【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】  
 とびうお杯第29回全国少年少女水泳競技大会を平成27年8月1日～2日に開催(とびうお杯全国少年少女水泳競技大会実行委員会への共催負担金)

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【重点戦略項目 No.16、59】  
 ・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	27,215	24,205
	決算	27,058	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	27,058	24,205
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		10,640	10,780
人工	正規	1.4	1.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.3	0.1

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)				-	16、59
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	6	6	9		10
実績値	6				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】  
 ○第12回浜松シティマラソンを平成28年2月21日に開催(浜松シティマラソン実行委員会への共催負担金)  
 【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】  
 ○第27回全国高等学校選抜ボート大会を平成27年3月18日～20日に開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への共催負担金)  
 【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】  
 ○とびうお杯第30回全国少年少女水泳競技大会を平成27年8月1日・2日に開催(とびうお杯全国少年少女水泳競技大会実行委員会への共催負担金)  
 【各種国際大会・全国大会開催支援事業】  
 ○各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金

・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 【浜松シティマラソン開催事業】  
 ○第12回浜松シティマラソンを平成28年2月21日に開催し、11,167人(第11回:10,841人)が応募し、当日参加者人数は9,713人(第11回:9,248人)、市民ボランティア829人(第11回:776人)であった。  
 【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】  
 ○第27回全国高等学校選抜ボート大会を平成28年3月18日～21日に天竜ボート場において開催し、91校(519人)が参加した。  
 【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】  
 ○第30回とびうお杯全国少年少女水泳競技大会を平成27年8月1日・2日(競泳、飛込)に古橋廣之進記念浜松市総合水泳場で開催し、242チーム(1,075人)が参加した。  
 【各種国際大会・全国大会開催支援事業】  
 ○日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015(東急リゾートタウン浜名湖)の各種全国・国際大会の事業共催を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・浜松シティマラソンについては、昨年度よりも多くの参加者数であり、ランナーの方へのおもてなしとして「まちなかおもてなしマップ」を作成した。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・浜松シティマラソンについては、今後もランナーの方へ満足度と市民認知度を更に上げるように事業検討をしていく。  
 ・各種国際大会・全国大会開催支援事業については、(公財)浜松市体育協会と一体となって誘致を積極的に進め、政令指定都市・浜松をスポーツを通じて全国へ情報発信すると共に、感動体験や人との交流を図っていく。

・事業の分類

大分類  細分類

# 事業シート (事業名) 生涯スポーツ振興事業

## ◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

## ◇事業の概要

- 【地域スポーツ大会開催事業】
  - ・市民スポーツ祭などの開催。
- 【スポーツ推進委員等活動支援事業】
  - ・スポーツ推進委員253名の資質向上のために行う研修会などへの支援。
- 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】
  - ・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。
- 【レクリエーション普及事業】
  - ・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。
- 【小中学校スポーツ施設開放事業】
  - ・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	78,082	79,982
	決算	74,601	
	国・県支出		
	市債		
	その他	26,758	26,358
	一般財源	47,843	53,624
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		10,640	6,440
人工	正規	1.4	0.8
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.3	0.3

## ◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年間学校開放施設利用者数(千人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1,811	1,680	1,680		1,680
実績値	1,679				
-----					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
-----					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
-----					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【地域スポーツ大会開催事業】  
 ・市民スポーツ祭などの開催。  
 【スポーツ推進委員等活動支援事業】  
 ・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。  
 【体育振興会等地域スポーツ普及事業】  
 ・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。  
 【レクリエーション普及事業】  
 ・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。  
 【小中学校スポーツ施設開放事業】  
 ・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

【地域スポーツ大会開催事業】  
 ○広く市民にスポーツ大会の参加機会を提供することができた。  
 【スポーツ推進委員等活動支援事業】  
 ○研修会の開催や講演会の参加などにより、スポーツ推進委員等の資質向上が図られた。  
 【体育振興会等地域スポーツ振興事業】  
 ○各地域ごとに独自のスポーツイベントを開催し、地域スポーツの普及が図られた。  
 【小中学校スポーツ施設開放事業】  
 ○学校スポーツ施設が有効利用され、地域住民のスポーツ振興が図られた。

・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

小中学校スポーツ施設開放事業については、社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放し、施設の安全管理に努めた。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の周知を進め、体力の向上と健康維持増進を図っていく。

・事業の分類

大分類  細分類

## 行財政改革の取り組み (事業名) 生涯スポーツ振興事業

### ◇取組概要

公益財団法人浜松市体育協会は、生涯スポーツの普及・推進の中核的推進機関で継続的機能をしていくためには、経営改善が必要不可欠である。市としては計画経営改善の進捗管理を監督するとともに、今後も改善の手がゆるむことがないよう、本市のスポーツ振興施策の中心的実施主体として、市民に必要とされる団体となるよう指導を続ける。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 4001-3  
 取組事項名 (公財)浜松市体育協会の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値					
	実績値					
2	計画値					
	実績値					
3	計画値					
	実績値					
効果額(千円)						

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

# 事業シート (事業名) 競技スポーツ振興事業

## ◇事業目的・事業対象

競技力の向上を目的とした選手育成事業の実施や全国大会出場者への激励金贈呈、競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

## ◇事業の概要

### 【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる。浜松市実行委員会への負担金。

### 【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。  
 ・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

### 【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,988	9,410
	決算	8,578	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	8,578	9,410
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		14,060	3,640
人工	正規	1.7	0.4
	再任用(h31)	0.6	
	再任用(h26)		
	非常勤		0.3

## ◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
静岡県市町対抗駅伝競走大会延べ参加者数(人)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	250	250	250		250
実績値	231				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
中体連主催の全国大会出場団体(団体)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	3	3	3		3
実績値	4				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
中体連主催の全国大会出場延べ人数(人)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	120	120	120		120
実績値	102				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】  
 ・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる。浜松市実行委員会への負担金。  
 【ジュニアスポーツ育成事業】  
 ・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技力の向上を目指し、選手強化を図る。  
 ・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。  
 【全国大会出場選手等激励事業】  
 ・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 【市町対抗駅伝競走大会】  
 ○27年度は浜松市北部が優勝し、浜松市西部が2位、浜松市中央が5位と入賞して、競技スポーツ振興が図られた。  
 【ジュニアスポーツ育成事業】  
 ○中体連主催の全国大会出場団体数は、目標値を超えることが出来たため、競技スポーツ振興が図られた。  
 【全国大会出場選手等激励事業】  
 ○国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰して、スポーツの奨励と振興を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・市町対抗駅伝競走大会については、浜松市チームは毎年度好成績を収められており、競技スポーツ振興が図られている。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 ・選手育成事業の実施や、全国大会出場者への激励金贈呈など競技スポーツに取組む市民への活動を支援する。  
 ・ジュニア(中学生)選手の育成を継続して、全国大会・東海大会出場を目指した競技力向上策を展開する。  
 ・スポーツ指導者バンクの創設やトップアスリート連携事業などを展開し、若年層への支援を拡充していく。

・事業の分類

大分類  細分類

# 事業シート (事業名) スポーツ施設運営事業

## ◇事業目的・事業対象

効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。

## ◇事業の概要

### 【重点戦略項目No.57】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設管理運営事業 ・浜北総合体育館管理運営事業
- ・天竜体育館管理運営事業 ・舞阪総合体育館管理運営事業 ・雄踏総合体育館管理運営事業
- ・引佐総合体育館管理運営事業 ・浜松球場・陸上競技場管理運営事業 ・平口サッカー場管理運営事業
- ・花川庭球場管理運営事業 ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業
- ・新橋体育センター等維持管理事業 ・武道場等維持管理事業 ・明神池運動公園庭球場等維持管理事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等維持管理事業 ・雄踏グラウンド等維持管理事業 ・(旧)射撃場維持管理事業 ・防災用避難施設機能を有するスポーツ施設整備事業

### 【重点戦略項目No.97】

- 県営野球場や陸上競技場を県と連携整備
- ・スポーツ施設整備事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,624,716	1,822,407
	決算	1,598,492	
	国・県支出		
	市債		
	その他	46,796	42,739
	一般財源	1,551,696	1,779,668
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		14,060	20,300
人工	正規	1.7	2.9
	再任用(h31)	0.6	
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	5,378	5,428	5,528		5,628
実績値	5,347				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
県営野球場、陸上競技場の県との連携整備					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	基本構想の策定	検討	実施		実施
実績値	遠州灘海浜公園基本構想の策定				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.57】  
 ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設管理運営事業 ・浜北総合体育館管理運営事業  
 ・天竜体育館管理運営事業 ・舞阪総合体育館管理運営事業 ・雄踏総合体育館管理運営事業  
 ・引佐総合体育館管理運営事業 ・浜松球場・陸上競技場管理運営事業 ・平口サッカー場管理運営事業  
 ・花川庭球場管理運営事業 ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業  
 ・新橋体育センター等維持管理事業 ・武道場等維持管理事業 ・明神池運動公園庭球場等維持管理事業  
 ・三ヶ日B&G海洋センター等維持管理事業・雄踏グラウンド等維持管理事業・(旧)射撃場維持管理事業・防災  
 用避難施設機能を有するスポーツ施設整備事業  
 【重点戦略項目No.97】  
 県営野球場や陸上競技場を県と連携整備

・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 ・各施設の管理運営と施設整備を行い、生涯スポーツや競技スポーツを行う市域の拠点施設として、広く市民へ各種スポーツの場を提供することができた。

・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

・各施設の計画的な修繕の実施と緊急的修繕にも対応をした。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工

・各施設の修繕必要な箇所について計画的に進めてきたが、まだ経年劣化、老朽化等により不具合が生じそうな施設があるため、今後も計画的修繕が必要と考える。

・県営野球場は、県と連携整備していくとともに、陸上競技場の整備計画に着手する。

・事業の分類

大分類  細分類

## 補助シート (事業名) スポーツ施設運営事業

### ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
57	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。
97	建設に向けて県との連携整備を実施中	建設に向けて県との連携整備を検討	建設に向けて県との連携整備を実施	建設に向けて県との連携整備を実施

# 事業シート (事業名) スポーツ施設整備基金積立金

## ◇事業目的・事業対象

スポーツ施設の整備に充当するために浜松市スポーツ施設整備基金を積立てるもの。

## ◇事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S50	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例	-		

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	400,247	617
	決算	400,236	
	国・県支出		
	市債		
	その他	400,236	617
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
06 01 02 01 00625000

(担当課)  
スポーツ振興課

(責任者)  
加藤 範行

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年度は日本モーターボート選手会静岡支部(130,000円)、スズキ(株)(400,000,000円)をスポーツ施設整備基金積立金に積み立てた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

基金の趣旨を生かし、施設の整備を計画的に進める。

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	H27	一般会計	自治事務(その他)		—		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	7,417	7,020
	決算	4,103	
	国・県支出		
	市債		
	その他	4,103	7,020
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		9,660	11,760
人工	正規	1.3	1.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.2	0.2

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  管理・監視

細分類  運営経費(諸経費のみ)

**事業シート** (事業名) 身近なスポーツ施設事業 (スポーツ施設整備事業) **【完了】**

◇事業目的・事業対象

効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。

◇事業の概要

明神池運動公園野球場防球ネット整備工事

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		
	決算	49,581	
	国・県支出		
	市債		
人工	その他		
	一般財源	49,581	
	一般会計繰入金		
	人件費(報酬等)(千円)		
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

明神池運動公園野球場防球ネット整備工事[決算49,581千円(うち前年度繰越49,581千円)]

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  ハード整備 細分類  工事・整備(設備)